

市民協働 NEWS

# たまりばてい通信



連絡先 TEL 042-376-8312 FAX 042-339-0491 e-mail : npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp

東日本大震災の被災地支援について、続々と集まる市民の皆様の有形、無形の善意に感謝致します。震災で失ったものはあまりにも大きなものですが、日本全土のみならず世界中に広がる支援の輪に感動を覚え、共助の大切さを思いました。復興までの道のりは長く険しいものですが、支援活動を一過性のものに終わらせずに、被災地の方に一日でも早く、通常の生活と笑顔が戻ることを願っています。  
市民活動情報センターでは、震災関連情報コーナーを設けましたので、是非お立ち寄りください。

## 「救援物資」多摩市受付状況

救援物資をお届け頂いた市民の皆さん、ありがとうございました。

また、それらの救援物資を受付けし、仕分けし、梱包し、そしてトラックに積込む業務を担って頂いたボランティアの皆さん、  
ありがとうございました。

皆さんから頂いた 全ての“善意”

多摩市が責任を持って被災地へ届けました。

### ◇ お届け先

1. 新地町(福島県)へ 443箱〔4月4日、4月8日にお届けしました〕
2. 石巻市(宮城県)へ 136箱〔4月4日にお届けしました〕
3. 東京都を通じて被災地へ 33箱〔3月30日にお届けしました〕
4. 多摩市医師会を通じて被災者へ 9箱〔4月7日にお届けしました〕

## 多摩市救援物資 受付結果

- ◆ 実施期間 平成23年3月25日(金)～4月7日(木)
- ◆ 受付件数 655 件 (個人635人、20団体)
- ◆ 受付物資 総数 123,640枚・個 (ダンボール 621箱)

多摩市ボランティアセンターで募集した市民ボランティア(延べ280名)の協力により、救援物資の受付から積み込みまでをすることができました。 “感謝！”

### [受付品目 詳細]

- ・紙おむつ 48,479 枚 (赤ちゃん用 27,610 枚、大人用 20,869 枚)
- ・ウェットティッシュ 1,241 個、おしり拭き 1,054 個、介護用 832 個
- ・生理用品 27,009 個 (昼用 21,526 個、夜用 5,483 個)
- ・ラップ類 1,719 本 ・紙コップ 35,799 個 ・使い捨てカイロ 7,507 個

# ～市民活動情報センターからのお知らせ～

## ◆4月25日（月）より平常どおり午後7時まで開館します！

4月1日（金）より計画停電対応として、午前10時～午後5時までの開館とし、ご迷惑をお掛けしておりましたが、東京電力より当分の間計画停電を実施しない旨の正式発表を受けて4月25日（月）より平常どおり（午前10時～午後7時）の開館時間となります。

依然として余震が続く中、予告なく臨時閉館させていただく場合もございますので、ご利用者の皆様には、大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解、ご協力をお願いします。

※パソコン研修、パソコン相談は予定どおり実施します。

※引き続き節電しながらの開館となります。

## ◆「ほ・ほ・ほネット」がiPadで閲覧できます！

多摩市内のNPO法人「ジャパン・トラベルボランティア・ネットワーク」（略称JTVN）が、「あきらめないで！旅に出ようよ！ほ・ほ・ほネット」（高齢者・障がい者・闘病者の外出に必要なトイレ情報などのユニバーサル情報を提供するサイト <http://hohohonet.info/>）を今年3月から公開しました。

市民活動情報センターと永山公民館にJTVNから提供されたiPadを設置し、訪問者が気軽に「ほ・ほ・ほネット」を閲覧できるようサービスを開始しました。



## ◆50代&60代のための市民プロデューサー養成講座 『TAMA一步塾』実践編

地域の中で中心となって課題解決のための事業を起こし、地域とつながり、地域で信頼され、継続して事業活動ができる「市民プロデューサー」になるために必要な実践的なスキルを身につけます。

日 程	内 容
5月28日（土）	失敗・成功事例からコミュニティビジネスを始めるための法則を知る CBの必要性・法則、立ち上げ事例
6月11日（土）	地域資源の活用法 コミュニティビジネスのアイデアまとめ。地域資源さがし、自分の思い。
7月16日（土）	自分のコミュニティビジネス実現法 事業計画の手法（資金確保・財務計画）、集客・コミュニティづくり・組織方法
7月30日（土）	事業計画書の作成①
8月6日（土）	事業計画書の作成② 事業計画書の発表

※ 時間はいずれも13:00～17:00

▽場 所 関戸公民館大会議室

▽対 象 市内及び近隣在住のおおむね50歳～70歳までの方で5回連続で参加できる方

▽定 員 30人（申込み先着順）

▽費 用 3千円（5回分）

▽講 師 堀池喜一郎氏（多摩CBネットワーク世話人）

春野真徳氏（株式会社スプリングフィールド代表取締役）

山根真知子氏（NPO法人NPO事業サポートセンター理事）ほか

▽共 催 市民活動情報センター・多摩ボランティアセンター

▽申込み・問合せ 関戸公民館 ☎(374)9711

## ◆市民活動情報センター協力事業

### 珪藻土（けいそうど）塗り体験教室

自然素材で体にやさしく、調湿性や耐火性に優れた壁材として話題の珪藻土の塗り方を実習します。

- ▽日 時 5月21日（土）午前10時～午後1時
- ▽場 所 市民活動情報センター
- ▽定 員 16人（申し込み先着順）
- ▽費 用 500円（材料費）
- ▽講 師 北村隆雄氏（こうペデーアイワイクラブ代表）
- ▽持ち物 筆記用具、エプロン、軍手
- ▽申込・問合せ NPO法人建築不動産なんでも相談室 ☎（316）7586



## ◆東京にしがわ大学主催

### ～多摩ミツバチプロジェクトとコラボ授業～

#### 「ミツバチのくらしと地域のくらしの活性化」

夢たま補助金

交付事業

多摩センター駅の周辺で、ミツバチが養蜂されていることを知っていますか？  
ミツバチを通して私たちの暮らしや環境を見つめ直しましょう。

- ▽日時 5月14日（土）午後1時～4時
- ▽場所 多摩美術大学美術館（多摩センター駅徒歩5分）
- ▽対象 ミツバチに興味のある方、はちみつ好きな方
- ▽定員 30人（応募者多数の場合は抽選）
- ▽費用 500円（お茶とお持ち帰り用の蜂蜜つき）
- ▽服装 黒い服・スカート・ハイヒールは極力避けた服装で
- ▽講師 峰岸久雄氏（多摩ミツバチプロジェクト）
- ▽内容 ①ミツバチ・養蜂ガイダンス（40分）＝ミツバチの生態やはちみつの効果、養蜂の取り組み・はちみつ紹介 ②巣箱見学実習（40分）＝巣箱のしくみ説明・天敵の紹介・採蜜体験
- ▽協力 多摩美術大学
- ▽申込期間 4月23日（土）～5月4日（水）  
※抽選の結果は5月7日（土）ごろ連絡予定
- ▽申込方法 東京にしがわ大学ホームページ  
<http://www.tokyo-nishigawa.net/class/>から申し込み  
※事前に学生登録が必要です。学生登録は  
<https://tokyo-nishigawa.sakura.ne.jp/account/register/>へ
- ▽主催・問合せ 東京にしがわ大学 ☎090(8105)8434



### ～高齢支援課～



#### 市民協働指定委託事業「平成23年度長寿を共に祝う会（市民企画運営業務委託）」 受託団体募集

市内の高齢者を中心とした市民サークルや各種団体が、日頃の活動を披露し、高齢者が共に長寿を祝い合う「長寿を共に祝う会」の「イベント型事業」と「出張型事業」を企画・運営・コーディネート等の業務を受託実施する団体を募集します。

- （1）委託内容 ①市主催「長寿を祝う会」開催日（9月17日）に、パルテノン多摩小ホールで行う「長寿を共に祝う会」のイベント企画・実施  
②高齢者施設等に出向き、長寿を祝うイベントの企画・実施（20回以上）
- （2）業務場所 ①パルテノン多摩小ホール ②市内高齢者施設等
- （3）委託期間 契約締結日の翌日～平成24年3月31日（予定）
- （4）応募資格 市に市民協働団体として登録している非営利団体（契約時の登録も可）で、高齢者の福祉及びこれに寄与する活動をしている団体



- (5) 委託金額 220万円(上限)  
※パルテノン多摩小ホール等の施設利用料・附帯設備利用料の支払いを含む。
- (6) 事業説明会 5月9日(月)午後2時から市役所本庁舎301会議室で開催
- (7) 応募方法 5月27日(金)午後2時までに高齢支援課窓口へ企画提案書を提出
- (8) 選定方法 企画提案書と公開プレゼンテーション(5月30日午後開催)を審査し、受託団体を決定します。
- (9) その他
  - 事業内容等についてのお問合せは、事業説明会当日に一括してお受けします。
  - 事業説明会に出席される団体は、事前に下記連絡先までご連絡ください。
  - 事業説明会に出席できない団体は、説明会以降に資料等郵送しますのでご連絡ください。

<連絡先> 健康福祉部高齢支援課 担当 <sup>おびなた</sup>大日方、高橋 ☎338-6923 FAX371-1200



## 多摩市社会福祉協議会

～多摩ボランティアセンターからのお知らせ～

# 東日本大震災

このたびの東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。  
一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

被災地の復興と支援を目的に、義援金の受付を行っています。

◆募金箱による受付(4月28日まで)

設置場所: 多摩市総合福祉センター(1・3・7階)

ボランティアセンター永山分室、多摩市役所他

◆口座振込みによる受付(9月30日まで)

中央共同募金会や日本赤十字社の口座に直接お振込みください。

振込先等詳細については、各ホームページ等にてご確認ください。

復興へのあたたかいご支援をお願い致します。

問合せ: 地域福祉推進課まちづくり推進係 ☎042-373-5616



## 多摩センターこどもまつり2017 街頭募金ボランティア募集!!

5月3(火・祝)～5日(木・祝)

「今、わたしたちにできること」4/3日から8日まで各地で実施した街頭募金活動では、多くのボランティアさんにご協力をいただき、累計110万円の義援金をいただきました。ありがとうございました。

「こどもまつり」においても多くのボランティアさんのご協力をお願いいたします。

①11:00～12:00

②13:00～14:00

③15:00～16:00

※要事前申込み ※雨天中止

各時間帯: 先着10名を募集します。

集合場所: 多摩センター駅パルテノン大通り イトーヨーカドー向い側テント

申込・問合せ: 多摩ボランティアセンター ☎042-373-6611



たまりばてい通信は、希望する団体・市民の方向けに Eメールで配信しています。

Eメールでの配信をご希望の方は、連絡先及び、配信先を下記の連絡先までお知らせください。

また、市民活動に関する情報等がございましたら、お気軽にお寄せください。(原稿締切は毎月15日)

\* たまりばてい通信は

多摩市 市民活動情報検索サイト<<http://www.tama-shimin-katsudo.com>>

多摩NPOセンターHP<<http://www.tama-nop.org>> でもご覧いただけます。

☆ 連絡先 ☆ 市民活動情報センター《多摩市 くらしと文化部 市民活動支援課 事業担当》

(聖蹟桜ヶ丘駅前ヴィータ・コミュニネ 7F) 担当: 岡野、本多、宮崎

TEL: 042-376-8312 <E-mail: [npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp](mailto:npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp)>